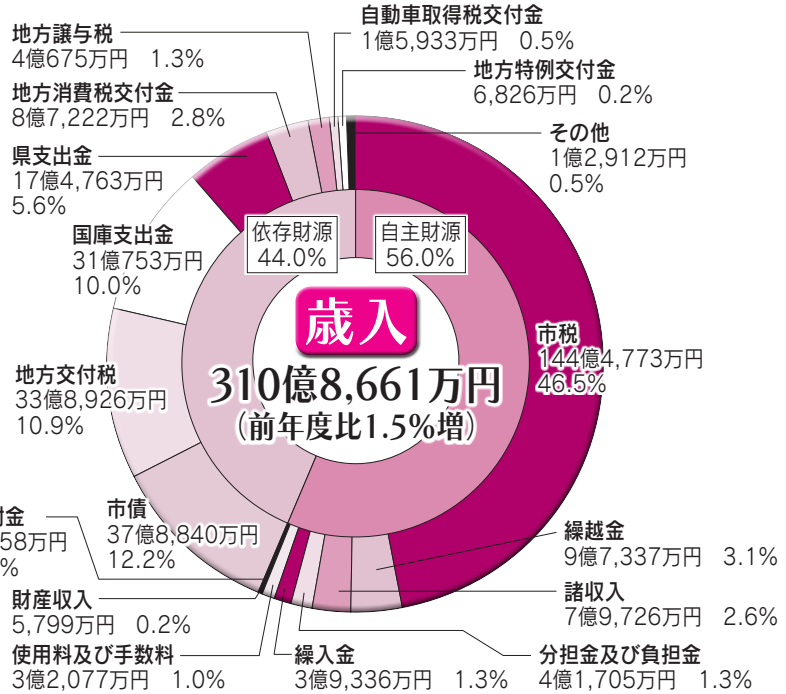
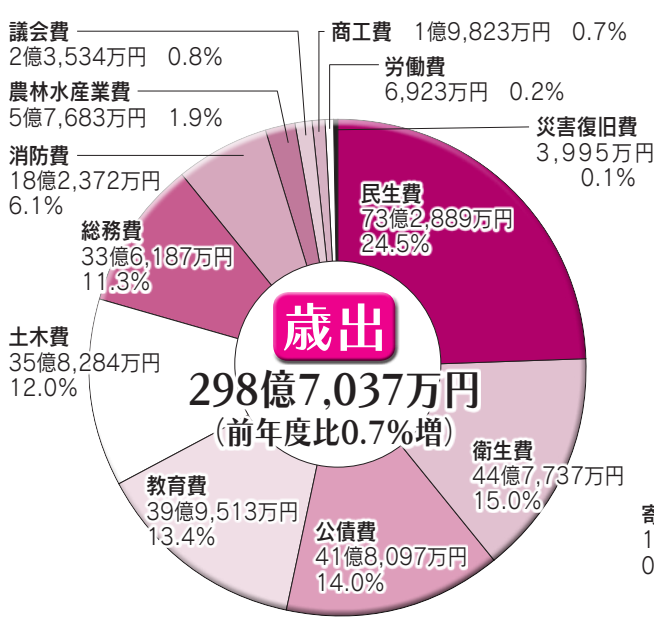


～お知らせします。袋井市の家計簿～

# 決算報告

平成24年度

皆さんから納めていただいた税金や、国・県から交付されたお金がどのように使われたかをお知らせします。平成24年度の一般会計では、予算額328億9,959万円に対し、歳入決算額が310億8,661万円、歳出決算額が298億7,037万円となり、前年度と比べると、歳入では1.5%、歳出では0.7%増加しました。  
 財政課 財政係 ☎44-3159



※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示。

**歳出** では、前年度に比べ、中部学校給食センター建設などにより、教育費が増加。さらには、総合センター空調設備更新などにより、総務費が増額となりました。

宇刈里山公園が完成したことなどから、土木費については減少しています。

総額では、前年度比0.7%増の298億7,037万円となりました。

**歳入** では、前年度に比べ、個人・法人市民税が増加し、固定資産税が減少。全体では、地方消費税交付金、自動車取得税交付金などが増加し、地方交付税、国庫支出金などが減少しました。

総額では、前年度比1.5%増の310億8,661万円となりました。

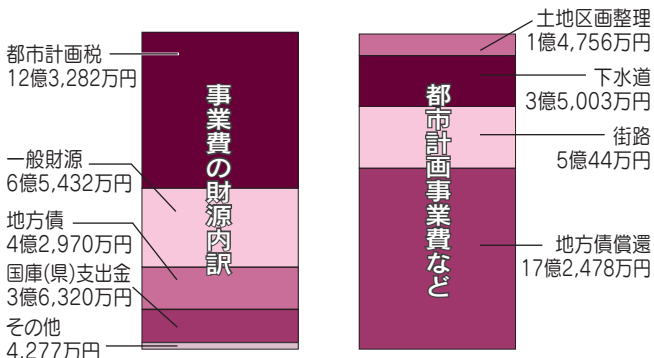
## 一般会計

### 都市計画事業と都市計画税

◇都市計画税は、下水道・街路・土地区画整理などの事業に充てるために課税される目的税です。また、これらの事業のために借り入れた地方債の償還にも充てられています。

◇平成24年度 都市計画事業費など合計：27億2,281万円

#### 都市計画税が使われた事業と、その内訳(平成24年度)



### 市の財政を1,000万円の家計に例えると...

【収入】	
・給料(市税)	465万円
・親からの支援(地方交付税・補助金など)	331万円
・借入金(市債など)	109万円
・繰越金(昨年度残額の繰越金)	31万円
・その他	64万円
合計	1,000万円

【支出】	
・食費(人件費)	146万円
・家族の医療費(扶助費)	147万円
・光熱水費など(物件費・補助費など)	295万円
・家の増築・改修費(投資的経費)	129万円
・子どもへの支援(他会計への繰出金)	97万円
・ローンの返済(公債費)	134万円
・その他	13万円
合計	961万円

①差引残高:39万円 ②貯金残高:195万円 ③ローン残高:797万円

※上記①②③は、一般会計でいうところの①翌年度への繰越金、②積立金総額、③市債残高にあたります。

# 企業会計

◇市が公共の利益を目的に企業を経営する独立採算の会計です。

## 病院事業

利用状況

- ◆入院：4万6,778人（1日平均128.2人）
- ◆通院：11万2,679人（1日平均459.9人）

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	57億4,046万円	53億6,219万円	93.4%
	事業費用	58億7,500万円	51億3,163万円	87.3%
資本的 収支	資本的収入	3億2,204万円	3億2,203万円	100.0%
	資本的支出	3億1,700万円	1億9,565万円	61.7%

## 水道事業

利用状況

- ◆給水戸数：3万2,546戸 ◆給水人口：8万4,084人
- ◆総配水量：1,152万9,325m<sup>3</sup>

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	15億4,000万円	14億5,788万円	94.7%
	事業費用	15億4,000万円	14億7,531万円	95.8%
資本的 収支	資本的収入	6,700万円	5,426万円	81.0%
	資本的支出	7億6,270万円	7億5,540万円	92.5%

◇金額は、すべて税込みです。水道事業会計の資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

# 市有財産（一般会計）

- ◇土地 262万8,690m<sup>2</sup>
- ◇建物 21万7,230m<sup>2</sup>
- ◇基金などの積立金 60億5,882万円  
市民1人当たり 6万9,755円
- ◇有価証券と出資金 1億810万円

# 市が借りているお金

- ◇一般会計 247億6,794万円  
市民1人当たり 28万5,151円
- ◇特別会計（合計） 145億2,019万円
- ◇企業会計（合計） 47億6,077万円

# 特別会計

上段：歳入総額 下段：歳出総額

◇国民健康保険など特定の事業に使われる会計です。

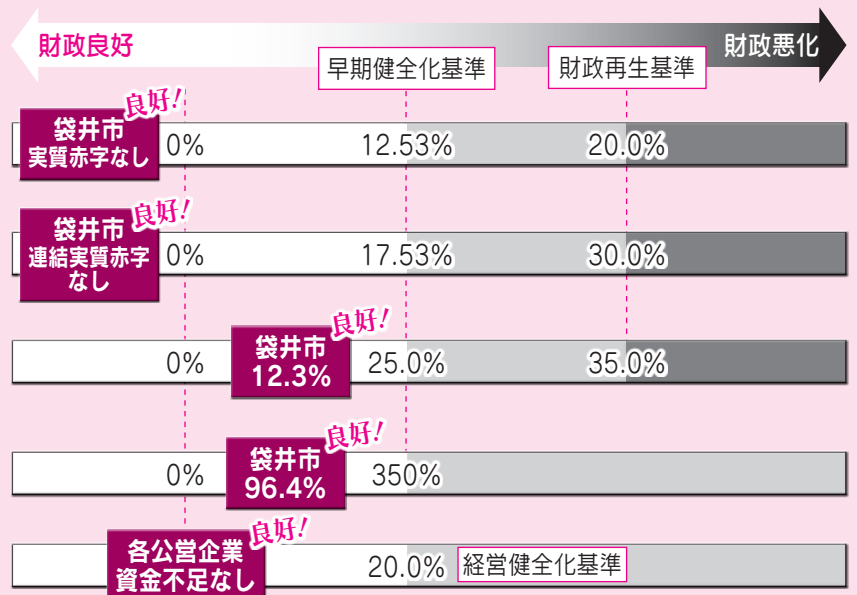
会計名	予算額	決算額	執行率
土地取得	3億円	1,527万円 1,067万円	5.1% 3.6%
国民健康 保険	82億4,800万円	82億4,942万円 78億8,333万円	100.0% 95.6%
後期高齢者 医療	5億6,700万円	5億6,001万円 5億5,794万円	98.8% 98.4%
介護保険	48億7,990万円	48億5,590万円 47億5,513万円	99.5% 97.4%
公共下水道	18億200万円	18億80万円 17億5,827万円	99.9% 97.6%
農業集落 排水	1,670万円	1,685万円 1,617万円	100.9% 96.8%
駐車場	8,060万円	7,843万円 7,581万円	97.3% 94.1%
訪問看護	1,425万円	1,422万円 1,422万円	99.8% 99.8%
合計	159億845万円	155億9,090万円 150億7,154万円	98.0% 94.7%

◎一般会計では、市民1人当たり343,895円が使われました

納めていただいた市税 166,335円		使われたお金 343,895円	
固定資産税 74,352円	個人市民税 50,513円	民生費 84,377円	衛生費 51,548円
法人市民税 18,098円	都市計画税 14,193円	公債費 48,135円	教育費 45,996円
市たばこ税 6,745円	軽自動車税 2,281円	土木費 41,249円	総務費 38,705円
入湯税 153円	※1人当たりの金額は、平成25年3月31日現在の人口(86,859人)で割ったものです。		そのほか、消防費など 33,885円

# 財政健全化判断比率

- **実質赤字比率**…普通会計（一般会計と土地取得特別会計を合わせた会計）の赤字額の標準財政規模（※）に対する比率
- **連結実質赤字比率**…普通会計と特別会計・公営企業会計を合わせた赤字の標準財政規模に対する比率
- **実質公債費比率**…普通会計や公営企業会計などの借入金返済額の標準財政規模に対する比率
- **将来負担比率**…全会計が将来負担すべき実質的な負債残高の標準財政規模に対する比率
- **資金不足比率**…各公営企業会計での事業規模に対する資金不足額の割合



◇上のグラフは、地方公共団体の財政運営の健全度を表す「財政健全化判断比率」により、袋井市の財政運営の健全度を示したものです。  
 ◇袋井市はどの指標でも健全化の基準以下であり、市財政は健全な状況といえます。  
 ※標準財政規模…通常収入されるであろう経常的な一般財源の規模を示すものです（平成24年度の標準財政規模は、約193億円）。